

シアトル別院時報

33巻 4月号

2014年度教化標語
歡喜光に帰命せよ



最も心に残る 出来事

新井俊一師



2月22日、私たちは古代マガダ国の首都ラージャグリハ（王舎城）を訪問しました。王舎城の城壁の外に「鷲の峰」（靈鷲山）と呼ばれる岩山があります。釈尊はよくそこに滞在されて、『大経』、『観経』、『法花経』など重要なお経を説か

れました。靈鷲山の頂上には狭い広場があって、そこが釈尊の説法された所だとされています。さまざまな国から来た仏教徒が途切れることなくやって来て、ちょっとした混雑でした。お参りを済ませてから靈鷲山を下り、近くの「耆婆大臣（ぎばだいじん）のストゥーパ」と「頻婆娑羅王（びんばしゃらおう）の牢獄」へ行きました。耆婆大臣は釈尊の親族であり、釈尊の医師として仕えた人です。『観経』によると、頻婆娑羅王の息子阿闍世がクーデターを起こして、王を牢獄に閉じ込め王位を篡奪し、さらに母の韋提希夫人を殺そうとしたときに、耆婆大臣が母親を殺すことを思いとどまらせた、とあります。また、阿闍世王が自分の悪業を悔やんで大変な皮膚病を発症したときに、耆婆大臣が阿闍世を説得して靈鷲山の釈尊のところに連れて行ったと言われています。

頻婆娑羅王の牢獄と呼ばれているところにいたとき、20人ほどの日本人の団体に出会いました。全く知らない人たちで、浄土真宗の方かどうかさえ分かりませんでした。何となく親しみを覚えて、「これから讃仏偈を唱えますが、一緒にやりませんか」というと、躊躇なく私たちの所に来てくださいました。そして靈鷲山に向かって私が即席の導師になって讃仏偈を始めると、その人たちは経本も持たないで、一斉に唱えてくれました。本当に感激で、声が震えました。私たちのグループの人たちはアメリカ人、カナダ人、イギリス人、インド人で、当然讃仏偈は知りませんが、一緒に合掌して聞いてくれました。最後は、お互いにThank you!と言いあって分かれましたが、少しだけ話を聞いてみると、北九州から来た人

4月の予定

- 6日 花祭り法要（体育館）
9時 15分 一般灌仏
10時 花祭り法要
11時 日本語法要（本堂） 竹村義明師
11時 45分 花祭りランチオン
- 13日 10時 家族法要 海野マーク師
10時 45分 日本語プログラム
- 20日 10時 アース・デイ法要
日本語プログラム なし
タウンホールミーティング
- 27日 10時 家族法要（DS無し）
10時 45分 日本語プログラム
- 3日 1時半 日系マナー法要
- 7日 10時半 敬老ホーム花祭り法要
日蓮、高野山寺と共に
- 22日 10時半 敬老ホーム法要

たちだとのことでした。もしこのブログを読んでくださっている方の中でお心当たりがあれば、arait89@gmail.com にお便りください。とにかく、この出会いは奇跡に近いことで、同行のアメリカ人も、今回の旅行の中で最良の時だったと言ってくれました。

新井先生は今年2月始めよりインドに旅されその時のご体験を綴られております。
先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

森久保ゆきお

シアトル別院ではとっても忙しい時でした。メンバーの「出来るんだ」という気持ちを2つのイベントで感じました。

ポートランドの北西部仏教徒大会へは、2台のバンに乗り込み雪の中を出かけました。ポートランド仏教会のメンバーは大変すばらしい大会にしてくださいましたが大自然はカーブボールを投げてきました。雪とアイス・ストームでトラベルは「イフィー（できるか?）」でした。カストロ先生、馬場ジャネット、森ポールと私は何度も行くか行くまいか考えました（スマートな人たちは危険を考えていきませんでした）でもバスにサインアップした人のほとんどがお寺に集合しました、荷物とおにぎり、おかずを持って！私は「脳みそより肝がずわっている」という言い回しを思いました。でも、私たちはスリッパ、スライドしながら往復をどうにかして行きました、大変楽しい週末をすごしました。

2月にはまた、北米区のホストでBCAのミニスター・アソシエーションとナショナル・カンセル会議がベルビューで行われました。これはとても大掛かりな催しで、コントラクトの交渉、ホテルの部屋のアレンジ、ディナーのメニュー、参加者のレジスター、ホスピタリティー・ルーム、アクティビティー、参加者の送迎、等、数年の計画と準備がなされてきました。

イベントは大変スムーズに進行し参加者からも喜ばれました、これも北西部の皆さんのご奉仕のおかげです。ポール森がこのイベントのチェアマンでした。とても一生懸命にがんばってくださいました。グレート・ジョブでした。

多くの方々にお世話になりましたが特に少数の方をあげますと、佐久間ポーリンには長い時間をかけての計画とホスピタリティー・ルームのアレンジをされました。ドーナツ本はレジストレーションの係りでした。中野ジョーンとお母さんたちが大下パーティー師のもとでユース・リーダーシップのトレーニングに参加した若者たちの食事の面倒をみました。バレリー・チンとジェーソン横山はバンケットとエンターテイメントもアレンジしました。（カストロ先生の「ダーオ」が聞こえます）。最初のころにはスージー竹田がポール森とケリー坂本とでウェスティン・ホテルの交渉にあたりました。また参加者のために30名以上のメンバーがベルビューとエアポートを60回以上に渡り送迎のドライブをされました。

皆様のハード・ワークに大変感謝いたします。皆様のご奉仕は心温まるものでした。

英語のセミナーのお知らせ

4月11日（金）7時—9時（英語）シアトル別院、シアトル大学エコーサンガ、NW禅コミュニティの公開討論会「親鸞と道元の今」シアトル大学、バナナ講堂にて。マーク海野師・博士（オレゴン大学）ジェーソン・ワース博士（シアトル大学）

4月12日（土）9時半—12時半（英語）シアトル別院にて「アメリカにおける仏教の将来、実態、勤めと宗派について」セミナー。マーク海野師・博士（オレゴン大学）、ジェーソン・ワース博士（シアトル大学） ランチ持参のこと。

羽田信生先生シアトル別院・セミナーのご案内、

毎田仏教センター（米国カリフォルニア州パークレー市）所長

5月2日（金）7時 英語セミナー

5月3日（土）10時—4時 日本語セミナー、ポットラック夕食

5月5日（月）10時—2時 日本語セミナー

申し込みは中野順子、新保えつまで

花祭り法要

4月6日はお釈迦様の誕生日をお祝いする花祭りです、誕生仏といわれる子供のお姿のお釈迦様に甘茶をかけることから、灌仏会といえます。法要は体育館で執り行われ、一般灌仏は午前9時15分から始まります。



花まつりランチョン

4月6日11時45分

別院のメンバーの方がたをお招きして花まつりランチョンが4月6日11時45分よりあります。ダーマ・スクールが主催し食事を用意します。仏様の誕生日をみなさん一緒にお祝いし、メンバーの親睦をたのしみましょう。



SBBWA ファンド・レイズ・朝食を昼食に

BWAでは5月19日のファンド・レイズの「朝食を昼食に」を準備中です。

ダイニング・ルームにてDXのあと。\$10.00.

チケットは4月中旬より売り出されます。ソーセージ、卵、ご飯、味噌汁、漬物、パンケーキ、ワッフル等。ぜひご家族、ご友人と共にご支援ください。

オライオン・ハウス食事奉仕

シアトル市のホームレス青年たちのために、個人またはグループにて計画をたて、食事を提供するオライオン・ハウス・センター・プロジェクトは毎月第3金曜日に行われます。別院の各団体や家族が過去5年に亘り奉仕しており感謝されております。これは私たちにとっても価値あるプロジェクトです。皆さんの支援を願っています。最近の奉仕の方々：12月梅田サムとボーイスカウト252、1月後藤アイリーンと友人、2月八幡しずえとBWA、3月レオノラ・クラークと友人。奉仕できる方は寺本マイクまでお知らせください。

会員部より

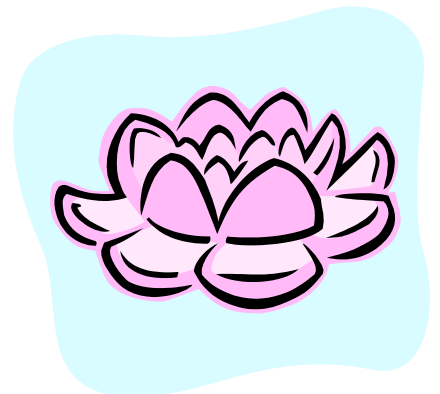
別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250（\$500ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット

大変感謝しています；2月26日より3月1日まで開かれた ナショナルカウンセラー会議に於いて SBBWA はリフレッシュメントの為の茶菓、おつまみものを用意し宿舎の方へお届けした。又 エアポートから宿舎のホテルまでのトランスポート、会議出席者の受付等のお



手伝いをした。この会議を主催された実行委員の方々（先生方、教会世話役の方々）に大変感謝されました。婦人会メンバーの皆さん お手伝い本当に有り難うございました。そしてまた 川原律子さん、桑原絹恵さん そして八幡静江さんの統率力なしでは出来ないおもてなしでした。本当に心より感謝しています。

新入会員就任式及び歓迎昼食会；毎年、この時期私たち婦人会は新しく会員に加入される方の就任式と歓迎昼食会を計画しています。今年は4月27日におこなわれます。婦人会に加入されたら他の多くのメンバーと一緒にいろいろの行事、目的にむかって活動していくことになります。

来年、再来年は この地域はもちろん、西北部、全国仏教婦人会としての任務が山積みしています。

2015年は全国仏教婦人会（FBWA）代表者会議、2016年は全国仏教婦人会（FBWA）大会、西北部仏教婦人会は世話役としてこの大会をお迎えすることになっています。この目標にむかってメンバーの方々と一緒にいろいろ学びながら準備を進めていきたいと思っています。私たちの目標は新しいメンバーと共にこの大会の役目を仕遂げることです。

朝食を昼食時に；SBBWAの第二回目の朝食フアンドレイズ（資金集め）を来る5月18日（日曜日）のランチタイムに計画しております。卵、ソーセージ、ワッフル、パンケーキ、味噌汁、漬物等用意されます。近いうちに10ドルの食券が販売されます。その日は御誕会のサービスが行われます。そのあと一緒に朝食をランチにいただきますよう。

世界仏教婦人大会；2015年5月30日～5月31日 カナダ カルガリーで開かれる第15回世界仏教婦人大会の受付が始まりました。予備調査等は先月までに終わりました。参加登録やホテルの予約は2014年11月15日までに済ませて下さい。世界仏教婦人大会まであと一年です。カナダのツアーなど用意してあります。その他世界大会のスケジュール等、間もなく案内されます。参加登録申込書や詳しいことをお知りになりたい方は 和田真知子さん、加藤ジョイスさんに遠慮なく御尋ねください。

おみがき；お内陣の御磨きを3月31日に 教会会員のメンバーで行います。これまで竹田ハルソ、園枝ご夫妻が長い間お世話をしてくださいました。これからもいつまでも光り輝くお内陣を御 拝謁出来るようにみんなで世話してゆきたいと思えます。

4月 行事予定

4月 6日	花まつり	サービス
4月13日	婦人会	理事会
4月20日	婦人会	役員会
4月27日	新入会員	就任式及び歓迎昼食会

通信書記（日）寺田鈴子 提出

JOAN AND CRAIG NAKANO DELIVERING FOOD PREPARED BY SBBWA
TO THE NATIONAL COUNCIL MEETING

